



PACIFICA USA2 (OVS)

Warmoth
"Pacifica USA2" Exclusive
FIGURED MAPLE TOP
& AMERICAN BASSWOOD BACK
BODY



SPERZEL
"Trim Lok"
LOCK-TYPE PEG

Seymour Duncan
"Vintage Rail"
BAR-TYPE PICKUP

Wilkinson
"VS-100SSB"
SYNCHRONIZED TREMOLO

アメリカン・メイド・モデルの新たな指標。

PACIFICA USA2

ロックの最大の現場アメリカにおける、最新のプロフェッショナル・ニーズを捉えたメイド・イン・U.S.A.モデル。それがパシフィカUSA2です。プロダクト・メンバーにはすべて、各分野を代表する第一級のファクトリーが指名されています。ボルトオン・ギターの新たな流れを取り入れたファイギュアドメイプル・トップ & アメリカン・バスウッド・バックのボディは、Warmothが膨大なストック材を厳選して構築。力強く粘る響きとハイゲイン・ディストーションにも対応する鋭い鳴りは、ブルージーなニュアンスを追求したSeymour Duncanピックアップとの組み合わせで、音楽ジャンルを問わないサウンドメイクに応えます。WilkinsonとSPERZELによるトレモロ&ペグは、シンクロ・タイプ特有の自然なトーンとサステインを磨き上げながら、その弱点であった可動幅とチューニング安定性をロック・タイプに比肩するレベルに向上。繊細なピブラート・サウンドをワイドなアームングで自在に操るという、新次元のプレイを可能にしました。そして総仕上げは、アメリカン・クラフツマンの入念なハンドワークによるビルドアップ/フィニッシュ。美しい木目が浮かぶボディが、鍛え抜かれたロックギター・クオリティを象徴します。

PACIFICA USA2 (PAC USA2) ¥185,000 (税抜き)
with SPECIAL HARDCASE 近日発売 **Made in U.S.A.**
BODY: Figured Maple Top, American Basswood Back by Warmoth NECK: Hard Maple Bolt on by Warmoth
FINGERBOARD: Rosewood 22F (250~400R) BRIDGE: "VS-100SSB" by Wilkinson PEG: "Trim Lok" by
SPERZEL PICKUPS: "Vintage Rail" by Seymour Duncan X2, "JB" by Seymour Duncan X1 CONTROLS:
Master Volume, Master Tone (Push-Lock Type), 4 Pole 5P-Selector SW (Bi-Sound System) SCALE: 648mm
HARDWARE: Gold FINISH: OVS (オールド・バイオリンサンバースト), NT (ナチュラル)

■非掲載カラー

NT/USA2

このページの商品の価格はメーカー希望小売価格(税抜き価格)です。

Great Elements of USA 2

アメリカを代表するギター・パーツ・ファクトリー達とのリレーションも、パシフィカの重要なテーマの一つです。USA2を構成する彼らの作品はすべて、L.A. ノースハリウッドにあるヤマハU.S.A.セクションの綿密なディレクションのもと製作。パーツ単体のクオリティはもちろん、ギター全体とのマッチングまで含めた高い完成度を与えられています。

[Warmoth] ワシントン州に拠点を置くWarmothは、世界中のクラフツマンからもっとも信頼を集める木工ギター・パーツの総合ファクトリー。材の調達ルート、シーズニングまで含めた彼らの体系的なメソッドは、パシフィカ誕生以来その基本性能を支えてきた。USA2には彼らの高度なクラフトワークと良質材がおしむ無く投入されている。

[Seymour Duncan] 伝説的ギタリスト達のプレイをアウトプットしてきたSeymour Duncan。そのピックアップを貫くのは、ビンテージ・サウンドへの探求心と、パートタイプU.I.の可能性にアプローチした先進性だ。パシフィカUSA2がトラッド・スタイル・ギターとして新しい領域に踏み込むためには、彼らの作品が不可欠だった。

[Wilkinson&SPERZEL] 今、もっともシンクロトレモロを知り尽くしたファクトリーと呼ばれるWilkinsonは、トレモロユニットがギターの音を変えざるべきではないと考えている。それは、ギターの音響整合性を重んじたパシフィカの設計思想と一致する。アームングを行うギタリストが、まだチューニングの安定だけで満足していた頃からヤマハが注目していたSPERZELのTrim Lokは、ただペグをロックするだけでなく、スプリング・ポストの高さを要してテンション・バランスを取るなど様々な工夫が凝らされている。パシフィカUSA2は、新次元のアームングを実現するベスト・コンビネーションを求めて、彼らと組んだ。

Warmoth

Seymour
Duncan

Wilkinson
USA

SPERZEL

